

## 【シンポジウム3 SIII-5】

## 生殖細胞系列多遺伝子パネル検査の遺伝カウンセリング

Genetic testing with a multi-gene hereditary cancer panel and genetic counseling

甲畑 宏子

東京医科歯科大学医学部附属病院遺伝子診療科

これまで限られた施設において研究ベースで実施されてきた生殖細胞系列の多遺伝子パネル検査（MGP）が、ここ数年、多数の医療機関において臨床ベースの検査として提供されるようになってきた。当院遺伝子診療科では、2016年より民間検査会社のMGPを臨床検査としてクライアントに提供しており、その有用性・利便性を実感するとともに多数の課題に直面している。本セッションでは、当院でのMGPの運用方法を紹介しながら、当院の症例や経験を交え、MGPで生じ得る課題について取り上げていきたいと思う。具体的には、クライアントへの情報提供や意思決定に関連する支援、遺伝カウンセリングの在り方について議論していく。特に、MGPでは癌発症リスクが中等度の遺伝子（moderate-risk gene）が多数含まれるため、MGP実施の意思決定におけるクライアントとのコミュニケーション、moderate-risk geneの病原性バリエーション保有者に対するサーベイランスと家族への対応、検出頻度が高いVUSの結果提供およびその後のフォローについて、単一の遺伝性腫瘍に対する遺伝学的検査と比較しながら検討していきたい。また、最近の海外での報告を踏まえ、今後のMGPの発展と取り組むべき課題についても述べたいと思う。

## 略 歴

こうばた ひろこ

## 【学 歴】

- 2003.3 お茶の水女子大学理学部生物学科 卒業  
 2005.3 東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻 博士前期課程修了（農学修士）  
 2010.3 お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ライフサイエンス専攻遺伝カウンセリングコース  
 博士前期課程修了（学術修士）  
 2014.3 同 博士後期課程修了（理学博士）

## 【職 歴】

- 2005.4～2007.7 株式会社船井総合研究所  
 2012.5～2014.3 公益財団法人がん研究会 がん研究所 遺伝子診断部  
 2014.4～現在 国立大学法人東京医科歯科大学 生命倫理研究センター 兼 医学部附属病院 遺伝子診療科